

## 令和7年度 第2回 牛津高等学校 学校魅力強化委員会（学校運営協議会）議事録

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第2回学校魅力強化委員会（学校運営協議会）の会議録を公表します。

開催日 令和7年7月17日（木） 於 牛津高等学校テーブルコーディネーター室  
開催時間 16:00～17:10  
出席者数 委員11名 事務局3名 校内委員1名  
出席者 <魅力強化委員>  
長戸委員、高元委員、西岡委員、横尾委員、川内委員、大坪委員  
樋口委員、ドジソン委員、嘉村委員、山本委員、戸上委員（校長）  
<事務局>  
石丸（教頭）、古川（事務長）、池田（主幹教諭）  
<校内委員>  
小副川（魅力化コーディネーター）

### 【会議の内容】

#### 1 開会

#### 2 学校長挨拶

#### 3 協議

##### (1) 全国募集について

###### ○準備状況報告

全国募集に向けて、住まいの整備状況、生活支援の進捗状況について主幹教諭から説明。

(委員1) 住まいについて、貸してくれる物件があるのであれば早く進めた方が良い。治安面や、災害が少ないところなので

(委員2) 家賃などはどのようになっているのか

(主幹教諭) 家賃は、シェアハウス形式で3人で住むとした場合、一人2万円程度

(委員1) 食事が無いので、これからどうするか検討が必要

(委員3) 希望者が1人の場合、家賃などはどうなるのか。

(主幹教諭) 大家さんからは、1人の場合でも2万円程度でよいと言われている。

(校長) 全国募集をした場合、希望者が0人や1人ということもあるので、そのような場合も想定しておかなければならない。

(委員2) リフォームなどをすれば、家賃もあがるのではないか。

(主幹教諭) 住まいの整備については、今後小城市や佐賀県と協議を行っていく。

###### ○みらい留学高校進学フェスin東京 視察報告

6月に東京で開催された高校進学フェスの視察報告について主幹教諭から説明。

(委員3) 自治体から具体的にどのような支援があるのか。

(主幹教諭) 自治体によって違うが、検定試験費用の補助、制服代の補助、通学費の補助などがある。

(委員 2) 有田工業高校や唐津青翔高校はどのような生活支援を受けているか。

(主幹教諭) 有田工業高は町から生活支援として3万円の補助がある、唐津青翔高校は3万円の生活支援金と、高校生の医療費無料、高校見学の交通費補助を町から受けているようだ。

(委員 4) ふるさと納税を財源にしてしている自治体もあるので、ふるさと納税を財源にすることは小城市もできると思う。

## (2) 令和7年度地域連携の取組状況について

令和7年度地域連携の取組状況について主幹教諭から説明。

(主幹教諭) 体験入学は、昨年度よりも約30人参加者が増加した。

## 3 その他

### (1) 令和8年度使用教科書検討結果について

令和8年度使用教科書検討結果について、主幹教諭から説明後、令和8年度使用教科書見本本を委員の方に閲覧をお願いした。令和8年度使用教科書について委員会で承認される。

(2) 起業家入門Ⅰ発表会について日程・内容について委員2から説明。当日の審査の依頼も行われた。

## 6 閉会

諸連絡で、「高校魅力化評価システム」アンケートへ回答のお願い。第3回の魅力強化委員会を10月中旬に予定、今後、日程調整のための連絡を行うという連絡があった。